

人は、食べたものでできている

5月の中頃、畑でスナックエンドウを収穫している、オガワさんとコダマさんがワケギの種を掘り取りながら話す声が聞こえてきました。「大根も、人参も、とうが立つ前にとって、干しとくんよ。」そうそうと心の中でうなずきながら、でも、畑にたくさんある時にはなかなかできないまま、気がつくと、とうが立ってしまうんだよね…と、つぶやく私。お店に行けば、干した大根も人参も売っているけれど、お日様と風の力を借りて自分で作ってしまうオガワさんたちは、本当にスゴイ。

スナックエンドウを採りながら横を見ると、グリーンピースのさやが大きくなり始めているのが見えました。グリーンピースと言えば、豆ごはん。この時期だけの、豆ごはん。さあ、今日は何を食べますか？



収穫を待つグリーンピース

30年前は昔です

「不都合な真実」(アメリカ元副大統領アル・ゴア著 講談社)を読んでいたタクトが、こんな写真があると本を持ってきました。それは、砂の上に置き去りにされた漁船団。灌漑によってかつての湖がなくなってきているという写真でした。場所を確認してみようと地図帳を見てみると、確かにそこにはちぎれたような形のアラル海がありました。そして、ふと思いついて引っ張り出してきた、私が高校の時に使っていた地図帳には、同じ場所に大きな湖がありました。

たった30年で、これほどまでに変わってしまっていることに驚いたのはもちろん、知らないことが本当にたくさんあることに、今さらながら気づかされました。30年前、今私たちが耕している畑は、もう山を切り開いて開発が始まっていたのでしょうか。そして、30年後はどうなっているのでしょうか…？



カボチャ

暖かくなり、保温のためにかけていたキャップをはずしました。風の強い日に、やっぱりキャップは半分以上、飛んでしまいました。



ジャガイモ

花が咲き始めました。白い花はトウヤ。ワセシロには、紫色の花が咲いています。

ズッキーニ

順調に大きくなっています。5月中頃から収穫が始まりました。続けて収穫できるように、5月19日に2回目の種まきをしました。



トウモロコシ

グングン大きくなり、雄穂が出始めています。今年は、露地の畑に少しだけポップコーンの種をまいてみました。



コマツナ・大根の葉・カブの葉は、“散弾銃で撃たれたみたい”に穴だらけになってしまいました。コマツナは、冬までしばらくの間、お休みです。

マメの畑の前でマメごはんについて考えるとんちゃん。

「豆ごはんが食べたい！一週間連続豆ごはんだ！」
「そんなに採れるといいね…」と、冷静なはしもっちゃん。
「うん、うん、出荷しなけりゃ大丈夫?!」と、私。

不都合な真実に向き合うタクト君。フライパンの中の3つに分けられたお好み焼きのサイズを見て、
「う～ん、不都合な真実だ」

この前の理科の問題の解答欄、「小腸」って書いたつもりだったのに、「小腹」(-1)って、書いてあった。

秋には修学旅行でハワイに行くタカフミ君。
ゴールデンウィークには、フラワーフェスティバルに行って、トルコアイスを食べたんだって。
「えっ？ハワイに行ったらかき氷、食べるん？ハワイアンの方？」と、コブクロ大好きはしもっちゃん、改めイブクロ。

